

おおたの未来づくり 単元計画シート

馬込第二小

単元名	馬込文士村の魅力を発信しよう		学年	5年生
内容	B_地域の創生		総時間数	35
目標	馬込文士村の魅力を発信する方法を模索しながら、どのような取組を行うかという構想が「地域の創生」のコンセプトであることを理解し、コンセプトの設定に必要な知識・技能を身に付けている。 実社会で活躍する様々な人などとの関わりを大切にするとともに、自分や他者のよさを生かして主体的に取り組み、よりよい未来を創造しようとする態度を養う。			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> 馬込文士村を紹介している様々な機関から、地域における役割や魅力、地域資源の価値、地域の人々のどのような願いを実現するために取り組まれているのかなどを教えてください。 関連する情報をICTや図書などから収集して、これらの情報を整理・分析して、地域の財産としての馬込文士村の魅力を発信するための考えをまとめ、コンセプトを設定する。 			馬込文士村継承会 大田区文化振興協会 大田区郷土博物館
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 馬込文士村の魅力を発信するための内容、方法、回数、時期、時間帯、場所、誰に協力を依頼するか、予算や準備期間、どのように準備を進めていくかなどの企画案を考える。 郷土博物館や馬込文士村継承会、大田区文化振興協会とのリフレクションを受け止め、協働的にデザインの改善や必要な情報集に取り組む。 			カードゲーム作成会社（未定） イラストレーター・デザイナー（未定） 大田区文化振興協会
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> 馬込文士村の魅力を発するためにデザインしたものについて、学校ホームページや郷土博物館の文士村コーナー、大田文化の森、馬込図書館等で公開したり、実際に配布したりする。 関係機関や地域からの評価を受け止めて、取り組みを振り返り、価値や改善点を見出す。 			馬込文士村継承会 大田区文化振興協会 大田区郷土博物館
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	話すこと・聞くこと	目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う。		7
	書くこと	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する。		
社会	工業	我が国の工業生産に関わる人は、消費者や社会の変化に対応して優れた製品を生産すること		2
算数	データの活用	目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目すること		5
図工	表現	造形遊びをする活動を通して、材料の特徴を基に造形的な活動を思い付くことや、構成したり周囲の様子を考えたりしながら、どのように活動するかについて考えること		3
家庭	家族・家庭生活	家族や地域の人々とのよりよい関係について考え、工夫すること		3
総合	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。 			15